

せせらぎ通信

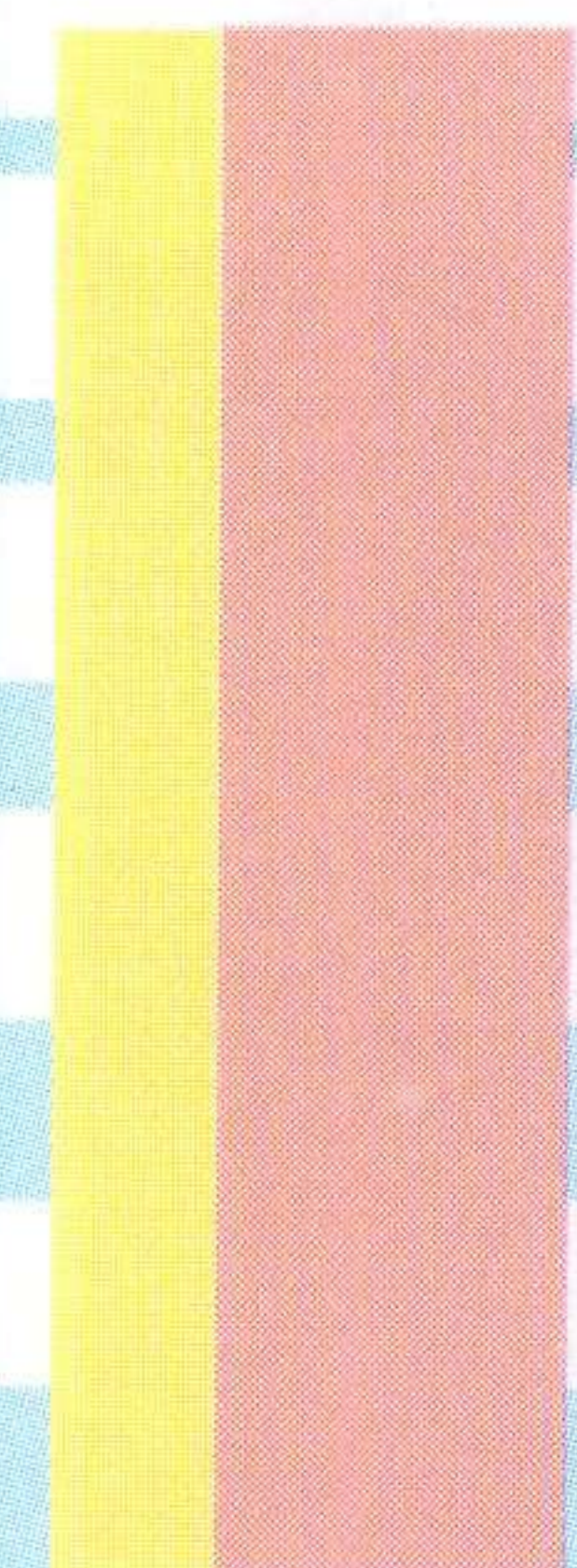
第4号

あずさ施設組合情報紙

平成10年3月27日
発行/あずさ施設組合
電話 47-1427



シラネアオイ



- 構成市町村トピックス
- あずさ便り
- 新焼却プラント等の管理運営
- せせらぎ豆辞典
- ちょっと一服

トピックス



平瀬緑地から見た新焼却プラントと現清掃センター

松本市

●順調に進む新焼却プラント建設関連工事

新焼却プラント建設工事は、関係者の皆様のご協力と、ご理解により順調に進んでいます。

このうち可燃ごみ処理施設の南側に位置する平瀬緑地は、五月に竣工式を行い、大勢の皆様にご利用していただき夏には子供の歓声が轟いていました。

また、可燃ごみ処理施設は、新しいダイオキシン排出基準に沿った変更（ $0.5 \text{ ng TEQ} / \text{Nm}^3 \rightarrow 0.1 \text{ ng TEQ} / \text{Nm}^3$ ）を行い、より厳しい排出濃度を設定し工事を行っています。

平成九年度末における可燃ごみ処理施設の工事進捗率は、約八割となっております。工場棟の建築工事がほぼ完了し、設備工事については、ストーカー、蒸気タービン、発電機、ごみクレーン等大型機械の設置が完了し、ボイラー本体、排ガス処理施設の工事が順調に進められています。リサイクルプラザ建設工事における平成九年度末の進捗率は、約九割となっております。工場棟の建築工事はほぼ完了し、

設備工事につきましても破砕機、選別機、ごみクレーン等の大型機械の設置工事、制御盤等の設置工事が完了し、配管・配線工事が盛んに行われています。

また、管理棟・車庫棟建設工事における平成九年度末の進捗率は、約五割となっております。また、新焼却プラントのごみ焼却に伴って発生する熱エネルギーを有効利用する余熱利用施設の建設工事は、室内温水プール、保養施設、室内テニスコート、ストレッチ施設を整備いたします。

このうち屋内温水プールにおきましては、一八〇メートルの流水プール、四〇メートルの造波プール、チューブスライダー、滝のスライダー等を設置いたします。保養施設においては、浴室、露天風呂、サウナ等を設置いたします。平成九年末度における進捗率は約三割となっており新焼却プラント同様平成十一年三月の竣工を目指して工事が順調に進められています。

波田町

●健康、生きがいの拠点施設ふれあいの里オープン

町のほぼ中心に、周辺はスイカやリンゴ、田園が広がるのどかな農業地域の一角に「波田町保健福祉センター ふれあいの里」が平成九年四月にオープンしました。

施設は、高齢化社会の進展に対応し、地域の皆さんが安心して健やかに暮らせるよう、保健と福祉を総合的に支援できる複合施設として、保健センター、福祉センター、デイサービスセンター、在宅介護支援センター、福祉作業所、シルバー人材センター波田支所からなっています。

施設が一ヶ所にまとまり連携がとられ、町民が利用しやすく好評です。施設オープンに伴い新しく開始したサービスにデイサービスがあります。「デイサービスセンターやまがた」と連携をとりながら登録者数約百五十名が週一回から三回のサービスを受けており、ホームヘルプ事業、訪問看護と合わせて今後ますます充実させていきたい分野です。また、精神障害者の共同

波田町保健福祉センター



作業所も開設され、近隣の山村や朝日村からも通所されており、従来からの福祉作業所と合わせて広域的な運営が図られています。

当地の将来構想として、保健福祉センターを拠点に福祉ゾーンとして施設整備を図り、子どもからおとしよりまで安心して暮らせるまちづくりを一步一歩進めていきたいと思っております。

組合構成市町村

平成9年度の

山形村

●待望の一般廃棄物最終処分場が完成

山形村民待望の新しい一般廃棄物最終処分場が三月末完成の運びとなりました。最終処分場は廃棄物の適正処理と生活環境保持を図るため、平成四年に建設計画が樹立され、その後用地取得、周辺の皆さんのご理解等建設に向けての準備を進め、平成九年九月工事着手しました。

この処分場は、家庭から排出



建設中の最終処分場

される不燃物や焼却残灰を埋め立てる施設で、村役場の北東、三間沢川沿いの東原地籍六千平方メートルの敷地に全埋立容量七千五百立方メートルの処分場を三期に分けて設けます。この内、今回完成するのは平成十年から十七年までの八年間埋立を予定する第一期処分場で、工事費は管理棟、破碎機棟を合わせ約二億五千万円です。

この処分場の特徴は、雨水の浸入や廃棄物の飛散を防ぐため埋立地を屋根や壁で覆う全国の自治体では初めてのクローズド型です。また、埋立地側、底面には漏水検知システムが組み込まれた二重シートの布設や浸出水処理設備の設置等国の基準に適合した処分場で更に安全性や周辺環境に配慮しました。

埋立にあたって村では、住民の皆さんに一層のごみの排出抑制と資源化（リサイクル）の協力を願い、埋立量を少なくして、処分場を長期間使用できるようにしたい考えです。

安曇村

●念願の安房トンネル開通

国はもとより岐阜県・長野県をはじめ両県にまたがる関係市町村にとって、長年の懸案であった「安房トンネル」が開通しました。

八六〇億円と、予備調査を含め三十三年の歳月を費やし、先端技術を駆使して焼岳の火山帯を貫くという特異で厳しい自然条件を克服して完成しました。

中の湯から岐阜県の平湯まで四・四キロで結ばれたことは、通行時間の短縮にも増して飛騨側へ通年通行が可能になったことに大きな意味があり、これによって両県のみならず関東・中部・北陸方面の産業、経済や文化などの交流促進に及ぼす影響は計り知れないものがあります。

村にとっても、岐阜県や上宝村、丹生川村は、隣県、隣村としてより近い存在となり、安房トンネルの消防相互応援協定が松本広域消防局と神岡町との間で締結されるなど行政面をはじめ、生活圏や経済圏の結びつきが強まり、観光面でも奥飛騨温

泉郷などとの連携によって広域化に一層の拍車がかかることが予想されます。

安房トンネルの開通は様々な分野に変化をもたらすことが予想される中、地域にとっても、住民、利用者にとっても更なる発展の基盤となってほしいと願うものです。



開通した安房トンネル
(中の湯側入口)

組合構成市町村

平成9年度のトピックス

奈川村

●夢の架け橋、正沢大橋

ふるさと農道「新野麦街道」は、御堂原〜田ノ萱間を四本の橋とトンネルで結ぶ農道です。「より住みやすい山村」と、農業活動の促進・農業生活の改善に向けて平成十二年の全線開通へと工事が進んでいます。

正沢大橋



このふるさと農道のうち、御堂原から小学校前が開通。正沢大橋は正沢から高さ約五〇メートルの所に架けられた、逆ロゼ橋です。全長一三〇メートル幅一〇メートルで、内二メートルの歩道を備えています。

正沢大橋の完成により、児童の通学路として、また農村公園・体験施設・住宅団地・墓地公園等、様々な公共施設との連絡が便利になりました。二十一世紀への村づくりとしての夢の架け橋となるよう大いに期待されます。

●中京と上高地結ぶルート「新宮ノ下トンネル」

村の玄関口ともいえる県道奈川木祖線の新宮ノ下トンネル工事が事業化され、起工式が平成十年一月に行われました。

新トンネルは現道から山側へルートを付け替え、観光バスなど大型車両の通行をスムーズにします。計画では、取り付け部分を含む整備延長は、一一三〇メートルで、新たに掘削するトンネル部分は九二〇メートルに及びます。トンネル幅は、現トンネル幅五・五メートルから九メートル（車道部分六・五メートル）に拡げます。

工事は総事業費四十億円前後を見込み、南側から掘削に着手して平成十二年度の供用開始を目指します。都市住民との交流を村づくりの柱に掲げている当村では、長年の夢であったトンネルの改善を喜び、新たな村づくりへ向けて、より力を入れていく次第です。

梓川村

●心に響く音色

大正時代、より高く質の良い教育をという篤志家十三人のご厚意により当時の倭小學校へ、ドイツ製のピアノスタンウェイが寄付されました。

しかし、七十数年の歴史を刻み、子供達にはよい音色を与えてきましたが傷みもひどくなりこの度化粧なおしをして装いも新たにお披露目を行いました。白鍵は象牙、黒鍵は黒檀で新品同様の美しさに小学生はうっとり。

年輪を刻んだ姿、深い音色は、教育の深さと共にいつまでも忘れることはないでしょう。

●森にこだまする

せせらぎの音

梓川村の西半分は北アルプスに連なる千メートル級の山々で占められ火山灰土壌の山麓部の一面に「梓川ふるさと公園」があります。

自然環境百パーセントのマレットゴルフ場は、毎年村内外からの利用者で賑っております。

寄付されたスタンウェイ



が、今年から自然野草観察園と林間広場が新しく加わり、雪解けが待たれる今日この頃です。

自然野草観察園は、大飛々沢付近に自生する貴重なミズバショウ、カタクリなどの湿原植物を保護、保全しながら、観察学習ができます。

遊歩道を歩きながら、自然が観察できるようになっており、遊歩道には針葉樹で作られたウッドチップ（木片）が敷き詰められています。

あずさ便り

スポーツシーズン到来

いよいよ春のスポーツシーズンがやってきました。あずさ運動公園内には、多目的グラウンド、テニスコート、屋内ゲートボール場、遊びの広場があります。このうち多目的グラウンドについては利用希望団体が非常に多いため三月中旬に開催したグラウンド調整会議で利用日の調整をさせていただきます。土曜日・日曜日・祝日の予約状況はこの段階ではぼいっぴいとなっていますが、日によっては空いている場合がありますので事務所まで電話で確認してください。テニスコート・屋内ゲートボール場は二カ月前から電話予約ができます。

スポーツが苦手の方や、お子さん連れの方はグラウンド南側にある遊びの広場をおすすめします。雄大な北アルプスの景観を眺めながら遊具で遊んだり、築山を楽しんだりと心身をリフ



テニスコート

レッシュするのもよいでしょう。運動公園利用についての詳しい問い合わせは事務局まで。

電話 四七一一四二七

平日 午前八時三〇分～

午後五時十五分

土曜日 午前八時三〇分～

午後〇時三〇分

(第二・第四土曜日は休み)

長寿会の皆さんによる花壇づくり

あずさ運動公園内にある花壇には毎年見事な花が咲き揃い、利用者の皆さんの目を楽しませています。

花壇づくりは、地元島高松町会長寿会の皆さんの協力によって行われていますが、会員の方のビニールハウスの育苗からはじまり、五月下旬の花壇への植え付け、そして水遣りや定期的に行われる草とりなど大変手間のかかる仕事です。

秋ともなれば真っ赤なサルビアや黄色いマリーゴールドが咲

き誇り花壇はあでやかさで一杯になります。

長寿会会長の堀内定一さんは、「大変でも皆さんが集まる場所ですから環境も良くしたい。皆でやろうとするからできることであるし、そんなことで花壇づくりに奉仕できて嬉しい。きれいに咲いたときはだれが見てもいいものだね。」と顔をほころばせていました。地元の皆さんの暖かい目に見守られてこそ、あずさ運動公園は美しく保たれているのです。



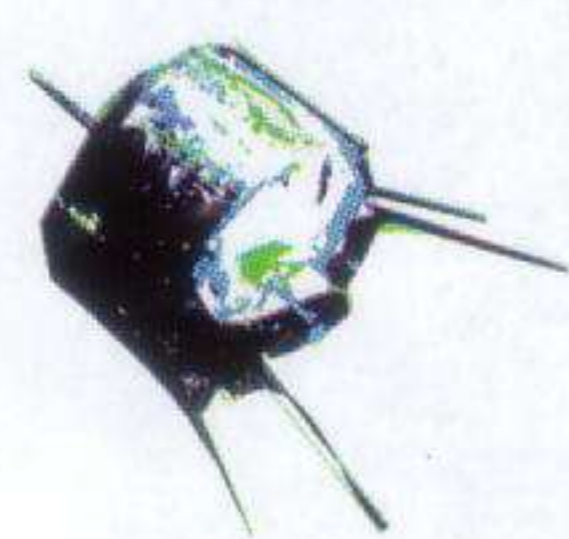
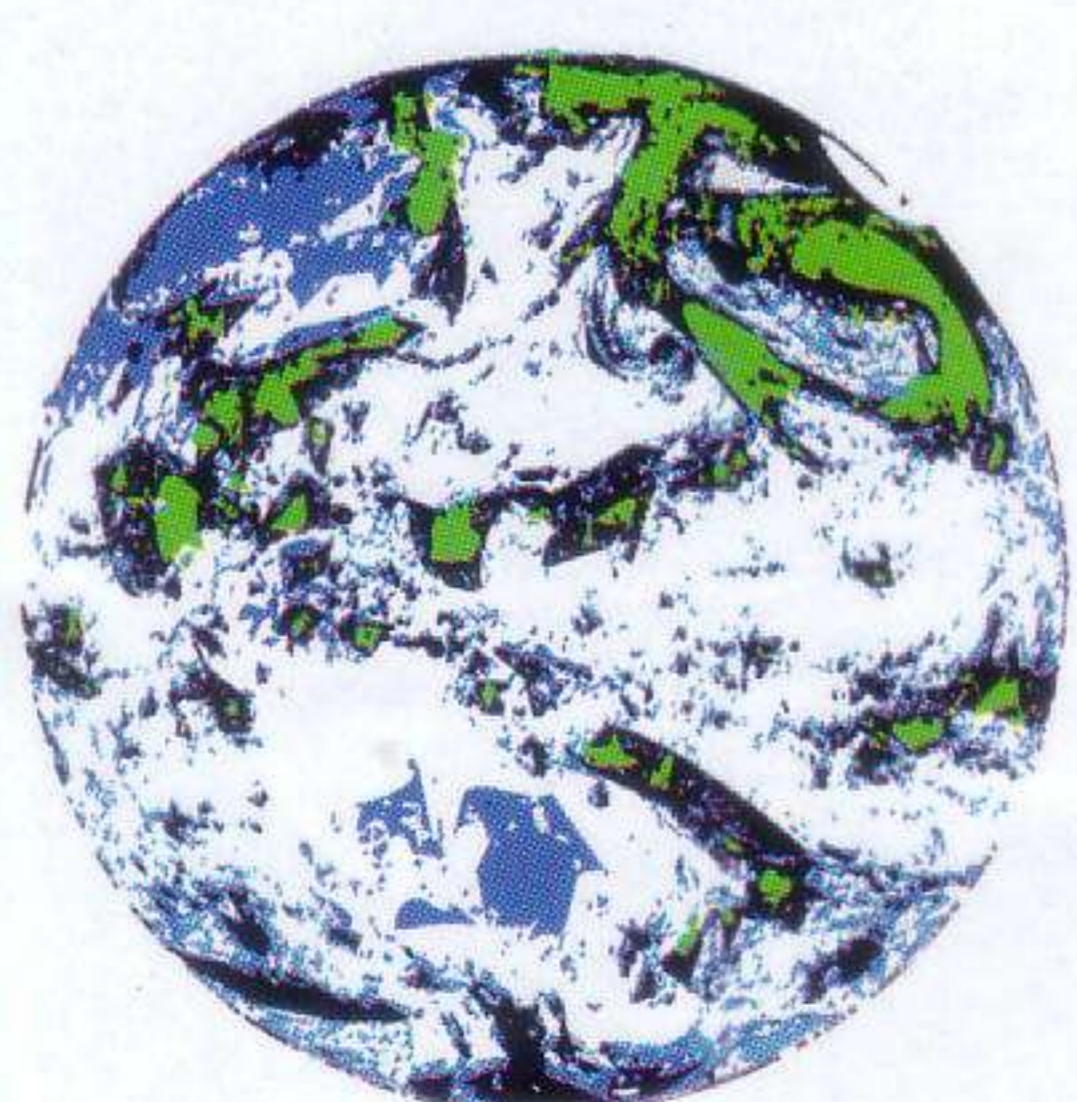
長寿会の皆さんによる花壇整備

全地球測位

システム
(GPS)

施設東側の大駐車場の横に、五メートル程の見えない塔が立っています。

これは、科学技術庁が地殻変動の状況を調査、記録するために設置したもので、糸魚川―静岡構造線、その中でも牛伏寺断層の動きを把握することを目的としています。多数の人工衛星から発信される電波を受信して地殻の微小な動きを記録するもので、車のナビゲーションシステムと同じ原理だそうです。松本市内には全部で八カ所設置されています。



新焼却プラント等の管理運営

平成十一年四月からあずさ施設組合で

現在松本市で建設を進めている新焼却プラントは、一日当たり四百五十トンと現施設の一・

五倍のごみ処理能力があり、また、エネルギーを有効活用するため一日当たり六千キロワットの発電能力があります。さらに、環境に充分配慮したダイオキシン対策を施すなど国内でも最新式の施設で、平成十一年四月の本稼動を目指して順調に工事が進められています。

この事業は、島内地区住民の皆さんの大きな理解に支えられ、ごみのリサイクル施設や余熱利用施設などの関連施設の建設を含め、松本市、波田町、山形村、安曇村、奈川村、梓川村で出資し

て行っており、この六市町村はあずさ施設組合の構成市町村と全く同じメンバーです。

ごみやし尿などの一般廃棄物の処理は、単独の市町村で行うよりいくつかの近隣市町村が出資しあい、広域的に共同処理する方が経済効率が高く有利であり、現在のあずさ施設組合もこの趣旨に基づいて設立されました。

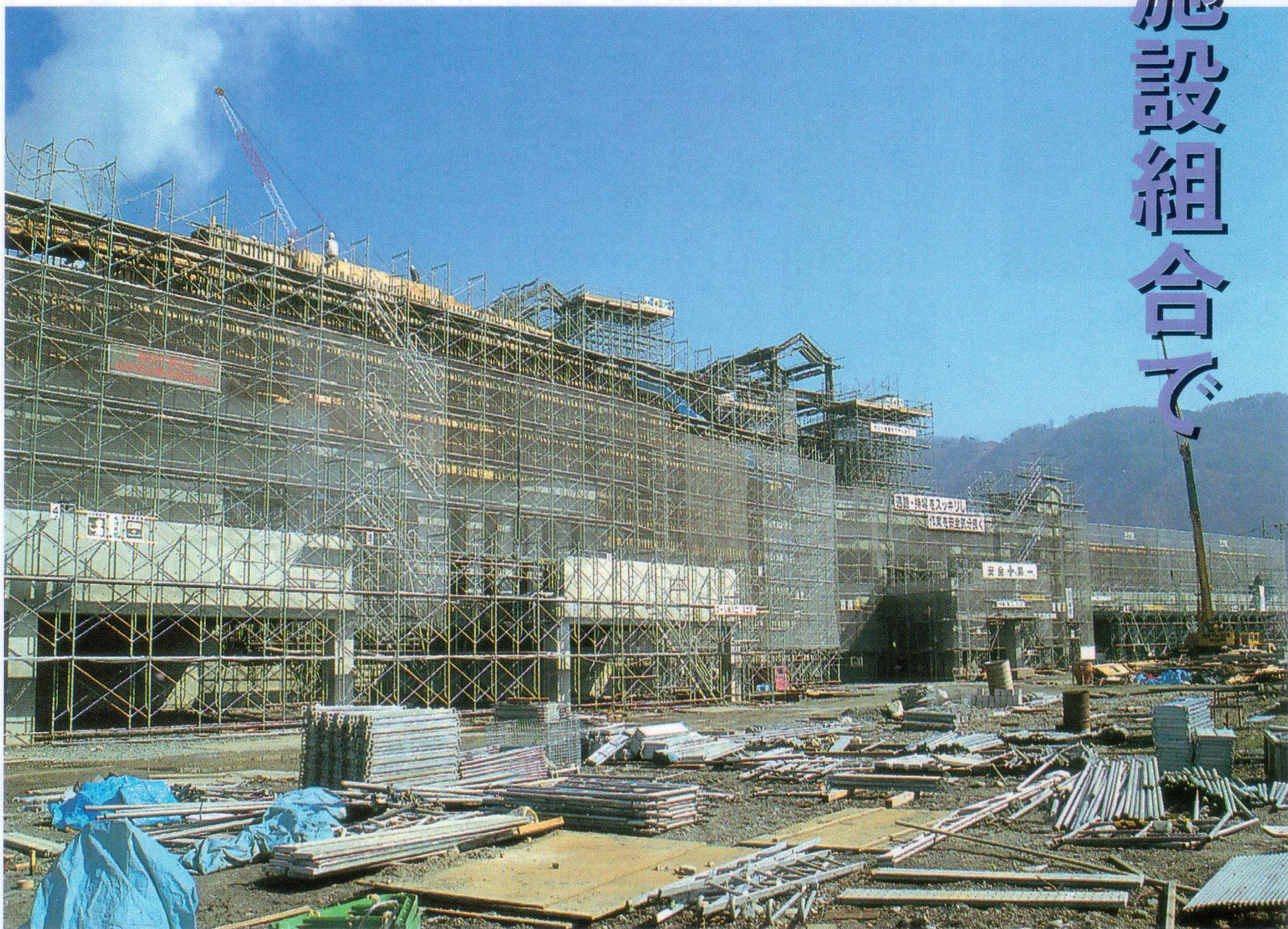
松本市をはじめとする六市町村は、工事が完了したあとの新焼却プラントや余熱利用施設などの関連施設の管理運営をどうするか、また、下水道整備に伴い、今後し尿等の処理量が大幅に減っていくあずさセンターの

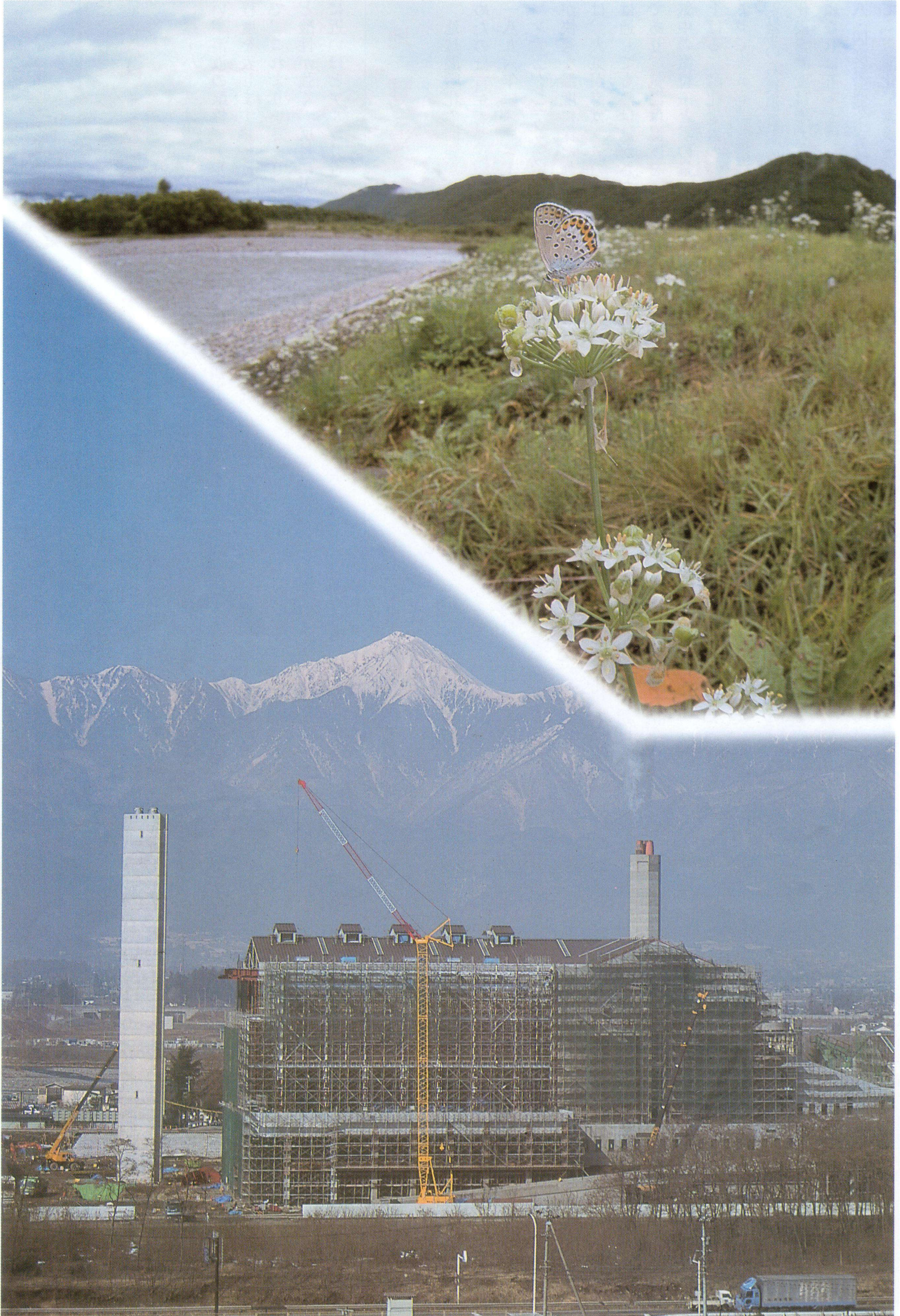
将来的な役割をどう考えていくか、といった課題を慎重に研究、検討をしてきました。その結果、

新焼却プラント等の管理運営は平成十一年四月から、あずさ施設組合が行うことで基本的に合意しました。また、このことには各市町村議会にも協議し、理解をいただいています。

今後は、具体的な管理運営の検討にはいりますが、温水プール、グラウンド、テニスコート、ゲートボール場など構成市町村の住民の皆さんが直接利用できる施設もいくつかあり、利用者の皆さんにとって気持ちよく使っていただく施設になるよう考えていきたいと思っています。

建設が進む余熱利用施設





自然豊かな梓川（上）と北アルプスを背景にした新焼却プラント

せせらぎ辞典

『PH・水素イオン濃度』 (Potenz Hydrogen)

ペーハー又はピーエイチとい
い、溶液の酸性、アルカリ性の
程度を表します。PH7が中性
で、これより小さく0に近いほ
ど酸性が強く、反対に大きく14
に近いほどアルカリ性が強くな

地球温暖化

地球温暖化の問題が語られ始
めたのは百年も昔に遡ります。
一八九六年にスウェーデンのス
バンテ・アレニウス教授が「地表
が快適な温度に保たれているの
は、大気が窓ガラスのように光
は通しても熱は逃がさないため
であり、気温は温度を下げる大
気中の微粒子と雲の量、温度を
上げる二酸化炭素のバランスに
よって決まる。」と指摘。さらに
「近年の石炭消費量の増加で二酸
化炭素濃度は増え、濃度が二倍
になれば五・七度、三倍ならば
八・四度気温が上昇する。」とし
て「二酸化炭素濃度は三千年後

ります。一般的に生物にとって
は、酸性が強すぎてもアルカリ
性が強すぎても、生息できなく
なります。
PHを測定する方法は、大別
して、電位差を計るPHメー

には一・五倍になるだろう。」と
予言しました。当時、反響はあま
りありませんでしたが、二酸化
炭素の増加による地球温暖化理
論がここからスタートしたので
す。

温暖化の予測として二酸化炭
素濃度が二倍になった場合、一
九八三年に米国環境保護局 (E
PA) が発表した「二十一世紀末
に五度前後の上昇」があり、一昨
年「気候変動に関する政府間パ
ネル (IPCC)」の第二次報告
「二・五〜三・五度上昇」があり
ます。これらのコンピュータモ
デル等を駆使した最新の報告は、

百年前のアレニウスの予言に驚
くべき現実性を与えています。
ただ、二酸化炭素濃度が一・五
倍となるのを「三千年も先」と予
想したのは、当時の状況では無
理もないことで、化石燃料の大
量消費が一九六〇年以降に異常
なほどの増加を見せ、その結果、
地球規模の急務な問題として提
起され、京都会議の開催へと進
むことになったのです。

地球温暖化は私達にとって重
要な問題ですが、現実の生活か
らはなかなか実感できません。
しかし、自然界には少なからず
影響を与えてきており、例えば、
渡り鳥の飛来時期の変化や飛来
地の北上等の報告もあります。

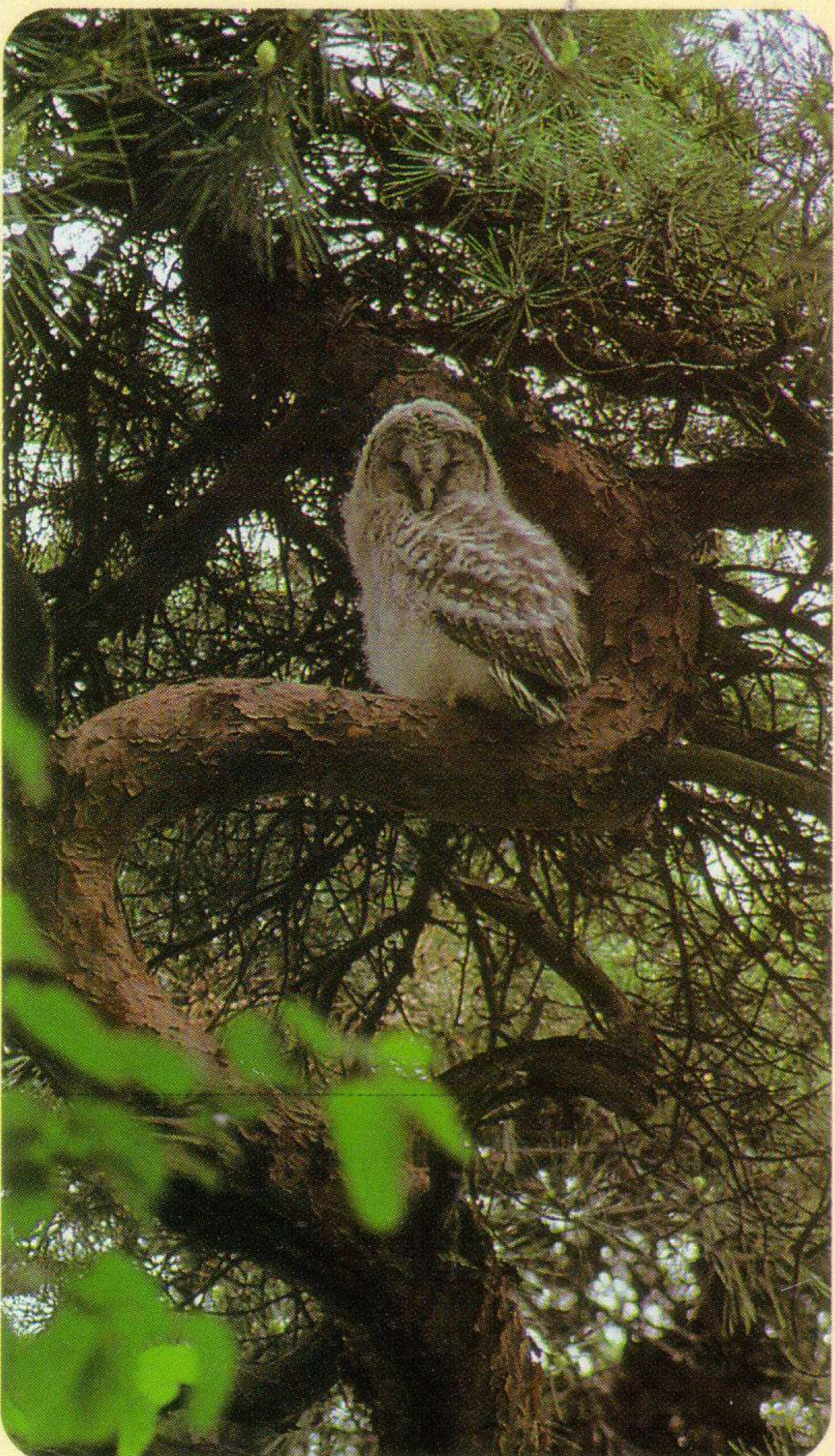
ちよこっぴー服

「フクロウ」 野鳥シリーズ (3)

長野オリンピックのマス
コット、スノーレッツはフク
ロウでした。
野生のフクロウを実際見た
人はあまりいないと思います
が、フクロウの名前を知らな
い人はいないのではないで
しょうか。これだけ人気があ
るのは、鳥には珍しく目、鼻、
くちばしが同一平面上にあり、
極めて人間的なその風貌にあ
るからだと思われます。ただ、
耳だけは人間とは違って目の
下にあり、しかも上下がずれ
ていて左右対称ではありません。
これは獲物のねずみなど
が活動するほんのわずかな音

を立体的に感知するためで、
フクロウはほとんど光のない
闇の中までも聴覚だけで獲物
を捕らえることが可能です。
フクロウの仲間には世界的に
も神の化身などとして扱われ
ることが多く、北海道に棲息
する日本最大種のシマフクロ
ウは、アイヌの人々からコタ
ンクルカムイ(村の守護神)と
して崇められています。

写真は巣立ちしたばかりの
フクロウの幼鳥で、あどけな
さが残る表情がなんとも印象
的です。



地球温暖化は私達にとって重要な問題ですが、現実の生活からはなかなか実感できません。しかし、自然界には少なからず影響を与えてきており、例えば、渡り鳥の飛来時期の変化や飛来地の北上等の報告もあります。